



# 1 ねらい

学問の大切さを説き、教育者として活躍した福沢諭吉の実績を通して、文明開化の名のもとに、西洋の文化が広がり、人々の暮らしが大きく変わった様子について知る。

# 2 授業の流れ

## 1 導入・視聴前のポイント (5分)

- ・明治の新しい世の中の様子分かる史料を提示し、西洋風のものは何でもよいとされ、「文明開化」といってもてはやされたことを知る。
- ・このような世の中に、福沢諭吉が書いた「西洋事情」と「学問のすゝめ」がベストセラーになったエピソードを伝え、興味を持たせる。

## 2 学習課題の提示

福沢諭吉は「西洋事情」や「学問のすゝめ」を通して、  
人々にどのようなことを伝えようとしたのだろう？

## 3 番組視聴1 (前半) ワークシート1・ワークシート2 (20分)

- ・福沢諭吉が行ったことや世の中の様子について分かったことをワークシート1にメモさせる。
- ☆学習課題を意識させながら番組を視聴させる。

## 4 番組視聴2 (後半) ワークシート3 (15分)

- ・ワークシート1のメモや「ドキリ・ポイント」を手がかりさせながら、「西洋事情」と「学問のすゝめ」について、ワークシート2に整理させる。
- ☆各本の内容と福沢諭吉が伝えたかったことを整理するために、必要に応じて教科書、資料集からも情報を収集する。
- ※ワークシート2は、ペアや小グループ、学級全体で整理するなど、児童の実態に応じて行う。

## 5 まとめ ワークシート3 (10分)

- ・学習課題について、ワークシート3に自分の考えをまとめさせる。
- ・自分の考えを発表し考えを共有させる。
- ☆導入・視聴前のポイントでおさえた西洋風のものは何でもよいとされた世の中の風潮と関連付けて自分の考えをまとめるようにさせる。

# 3 評価のポイント

- ・福沢諭吉は『西洋事情』や『学問のすゝめ』を通して、どのようなことを伝えようとしたのか、時代背景を踏まえながら自分の考えをワークシート3にまとめている。  
(興味・関心…主にワークシート3)

## ワークシート例

歴史にドキリ ワークシート

ふくざわ ゆ き ち  
福沢諭吉 ~文明開化~

くみ なまえ

### 学習課題

福沢諭吉は「西洋事情」や「学問のすゝめ」を通して、どのようなことを伝えようとしたのだろうか？

1 福沢諭吉が行ったことや世の中の様子について、番組を見て気づいたことをメモしよう。

- ・開国 ⇒ 西洋の文化や外国人が日本へ
- ・西洋文化を理解するために英語を学ぶ ⇒ アメリカ：レディーファースト  
イギリス：意見の異なる人たちを尊重
- ・ドキリ★ポイント：福沢諭吉は「西洋事情」で西洋の文化や考え方を広めた
- ・教育に力を注ぐ = 慶応義塾の設立（身分に関係なく学問を志す者が教育を受けた）  
「世の中で何が起ころうとも学ぶことをやめてはいけない」
- ・文明開化＝服装や食べ物、建築などが西洋化 ※西洋風のものは何でもよいとする（教科書）
- ・「天は人の上に人を造らず 人の下に人を造らず」
- ・「一身独立して」「一国独立する」
- ・ドキリ★ポイント：福沢諭吉は「学問のすゝめ」で学問の大切さを説いた

2 福沢諭吉が「西洋事情」や「学問のすゝめ」で伝えたことを整理しよう。

#### 「西洋事情」 出版

- ・政治、議会など国の基本となる仕組みについて
- ・学校、新聞、病院について  
⇒西洋の様々な文化を紹介

西洋の文化や考え方を広めた

#### 「学問のすゝめ」 出版

- ・「天は人の上に人を造らず  
人の下に人を造らず」＝平等
- ・「一身独立して」「一国独立する」  
＝国民が自立してこそ、国は独り立ちする
- ・自立するためには、学問が大切

平等と学問の大切さを説いた

3 福沢諭吉は「西洋事情」や「学問のすゝめ」を通して、人々にどのようなことを伝えようとしたのだろうか？自分の考えをまとめよう。

「文明開化」といって西洋のものは何でもよいとする世の中において、福沢諭吉は「西洋事情」では西洋の文化や考え方を伝え、「学問のすゝめ」では平等と学問の大切さを説いた。

このようなことから、福沢諭吉はうわべだけの西洋化ではなく、文化や考え方など本質を知ることが大切だと伝えたかったのだと考えた。また、学問を通して国民が自立することで、日本が外国から認められるようになると伝えたかったのだと考えた。

